

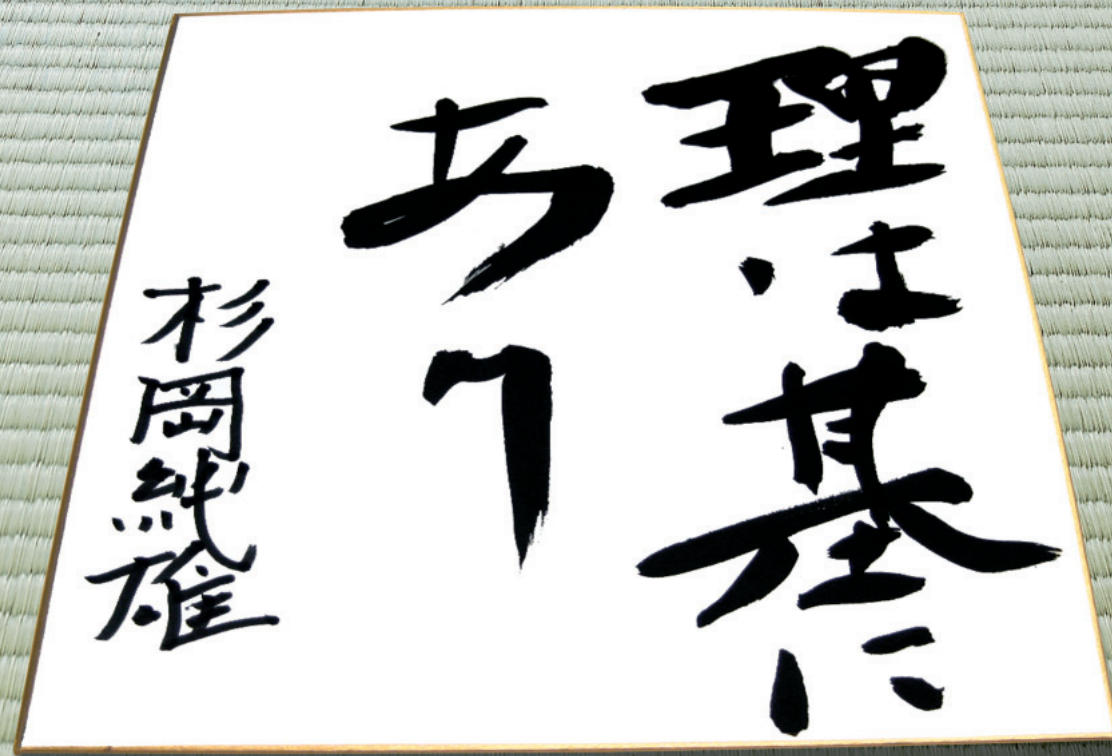


ガーデン シティクラブ

大阪 会報誌 2009 November vol. 12



東海興業(株)顧問
杉岡 純雄



This interview 【今号の会員様インタビュー】

欲、我、高慢、体裁は 8分目の生活を

東海興業(株)顧問 杉岡 純雄

GCCO INFORMATION

Lounge

大人の“ちょいラグ”フェア

事前予約を頂いた方限定
素敵な商品を
プレゼント!



ゆったりとした時間を過ごせるクラブラウンジで、和・洋それぞれのごこだわり料理が一度に味わえる贅沢なプランです。

◎期間 / 11/16(月)～1/29(金) ◎料金 / ¥6,000

わいわい大皿プラン 3時間飲み放題
忘・新年会に最適な大皿コース料理。フリードリンクも付いています。(生ビール、焼酎、ウイスキー、ウーロン茶、オレンジジュース)

和洋折衷コース 期間限定
お箸で食べられる本格コース。落ち着いてお食事をしたい方におすすめです。

ガーデンシティ クラブ大阪の“おせち”

しあわせと健康と、めでたさを重ねるようお願いを込めて

和(卓)・洋(楠)・中(雅)から
お好きな組み合わせでお選びいただけます
一段重 二段重 三段重
¥13,000 ¥25,000 ¥35,000

12月31日にご自宅までお届けします

11月中旬に
ご予約の方には
早期
割引有!

Banquet

忘・新年会プラン

早期特典
11月15日～11月30日実施に限り
お1人様 500円割引!!

◎期間 / 11/15(日)～2010.2/15(月)

◎形式 / ブッフェ
◎実施人数 / 6名様以上
◎利用時間 / 2時間制

横綱プラン ¥10,000 (税別)
料理14品、フリードリンク19種

大関プラン ¥8,500 (税別)
料理13品、フリードリンク10種

関脇プラン ¥7,500 (税別)
料理13品、フリードリンク6種

小結プラン ¥6,500 (税別)
料理11品、フリードリンク4種

スタッフと相撲対決!!
腕相撲・指相撲・尻相撲・押し相撲・紙相撲など
勝利された方の手形を店内に飾らせていただきます。



同窓会プラン

◎期間 / 10/26(月)～2010.10/31(日)

◎形式 / ブッフェ
◎内容 / 料理10品、フリードリンク4種
◎実施人数 / 6名様以上
◎利用時間 / 3時間制

お一人様価格 ¥5,500 (税別)



同窓会マスター 伊藤幸太郎がお贈りする
同窓会マスターの伊藤幸太郎に、何でもご相談下さい。一緒に最高の同窓会を作りましょう。

最大10万円相当の特典付き!

恩師
1名様
無料

ドリンク
持ち込み可

3時間
利用可能

ピアニストの
校歌生演奏

思い出の
オリジナル
DVDを作成

吊看板など
無料

Event

GCCOメンバーシップ・コミッティ主催 メンバーズパーティ

第19回目 『アートディレクターと、デザイン。』

いま、世界の広告賞で次々とデザインカテゴリーが作られ、時代的にもデザインに対するニーズが高まっています。アートディレクターとして、デザインをどう考え、どう使っているかをいくつかの仕事を紹介しながらお話しさせていただきます。何かビジネスのヒントにいただければ幸いです。

◎参加費 / ¥3,000 (懇親会付)
◎日 時 / 11/12(木) 18:30～20:30
◎ホスト / 株式会社電通 関西支社 第6営業局長 田中 信治朗氏

◎講師 / アートディレクター

八木 義博氏

【仕事歴】 Panasonic、ロート製薬、ティジン、三菱地所、IDEE、アドミューシム東京 俳句集「キトリセン」ブックデザイン など

【受賞歴】 東京ADC賞、毎日広告デザイン賞 最高賞、日経BP広告大賞グランプリ、カンヌ国際広告祭 金・銀・銅賞、ニューヨークADC 金・銅賞、ONE SHOW(N.Y.) 金・銅賞、D&AD(London) Yellow Pencil など受賞多数
日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA) 会員



GCCOアクティビティ・コミッティ主催

第4回目 GCCOゴルフコンペ
in JAPAN MEMORIAL GOLF CLUB



帝王J・ニクラスの知略に挑む18holes サントリーレディーズオープンで多くの感動を伝える様々なホールに、皆様も一緒に楽しんでみませんか。

11/21(土) コンペ開催日
プレイ費 / ¥21,695
会 費 / ¥ 5,000

◎定員 / 20名
◎場所 / JAPAN MEMORIAL GOLF CLUB
兵庫県三木市吉川町富岡933-27

11/25(水) 表彰式開催日
◎場所 / ガーデンシティクラブ大阪にて
◎時間 / 18:30～20:00

※詳細は別途ご案内

アクティビティ・コミッティ主催

第2回目 GCCO大忘年会

Two-Soulとサックスのコラボレーション



Two-Soul(トゥーソウル) 山本“kiryu”周典 (やまもとキリユウ)しゅうすけ

●豪華商品が飛び出す
大抽選会
●仮装パーティ&
仮装コンテスト
●リラクゼーション ステージ
スペースもご用意 マジック ローズ

◎日 時 / 12/2(水) 19:00～21:00
◎参加費 / ¥5,000

料金はすべて税金・サービス料が含まれております。

スタッフ紹介 vol.12

むらかみ かおり
サービス 村上 歌織

『初心を忘れず、素直な心で誠実に!』
4月に入社致しました。元気いっぱい張りきって参ります!!

◎趣味:家族・友人と「お酒と音楽」で楽しむこと♪ ぶらり旅も大好きです!
◎生年月日:昭和60年6月29日(24歳)



GCCOホームページ
アドレス <http://www.gcco.jp/> ガーデンシティクラブ大阪 検索 パスワード
GCCO(会員/パスワード)

イベントのお申し込み・各種お問い合わせは
TEL.06-6343-7770
会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。
GARDEN CITY CLUB OSAKA 〒530-0001 大阪市北区梅田2-25 ハービスOSAKA 6F
TEL:06-6343-7770 FAX:06-6343-7773
<http://www.gcco.jp/>
メールでのお問い合わせは info@gcco.co.jp

GCCOレポート

第17回メンバーズパーティ 「建築設計の小話」

(2009年9月16日(水)開催)



懇親会風景

(株)竹中工務店の副本店長 黒田啓介氏をホストに迎え、第17回メンバーズパーティを開催致しました。講演は、「播磨屋本店」「阪急西宮ガーデンズ」等々を設計された、同社の設計リーダー野田隆史氏より、設計の裏話など普段聞けない話が飛び出し、参加された方々も真剣に耳を傾けておられました。

ホスト＝(株)竹中工務店 大阪本店 副本店長 黒田 啓介 氏
講師＝(株)竹中工務店 大阪本店 設計部 第一設計部門 設計グループリーダー 課長 野田 隆史 氏

第8回ビジネスランチセミナー 「体験のすすめ」

(2009年10月14日(水)開催)



講演風景

今注目を浴びている「キッズシアター」。講師には(株)キッズシアタージャパン代表取締役 住谷栄之資氏にご登場頂き、キッズシアター導入の背景やコンセプト、また今後の展開について幅広くお話しを頂きました。参加者の方々は、積極的に質問が飛び出すなど、活気溢れる場となりました。セミナー終了後も、参加者の方々は、住谷氏を囲み懇親を深める姿がありました。

ホスト＝(株)アマムック 代表取締役社長 毛利 明義 氏
講師＝(株)キッズシアタージャパン 代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資 氏

第4回YEA(YEの会)企画 「ビジネスプレゼンテーション」

(2009年10月19日(月)開催)



プレゼン風景

「ネットを使って24時間モノを売る」をテーマに、YEA主催のビジネスプレゼンテーションが開催されました。3社のプレゼン企業にご登場頂き、興味深い話しに参加者の方々は真剣に耳を傾けておられました。懇親会後も、交流をされるなど、活気溢れる場となりました。

プレゼン企業＝ジーワン(株) 代表取締役社長 小森 義浩 氏
(株)ストリームワークス 代表取締役・CEO 岩崎 社 氏
(株)エフジーエス 代表取締役 藤本 繁夫 氏

欲、我、高慢、体裁は 8分目の生活を

杉岡 純雄 Sugioka Sumio



PROFILE

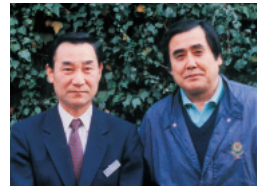
杉岡 純雄氏 略歴
1937年(昭和12年) 奈良県奈良市生まれ
1956年3月 県立西宮高校卒業
同年4月 西宮市役所に奉職
1964年 関西大学文学部英文学科(二部)卒業
1968年3月 西宮市役所退職
同年4月 かぶと山荘老人施設長(2001年3月退職)
財大阪府社会体育研究所顧問(2000年退職)
2001年4月 細芳商事取締役(2007年退職)
2002年 東海興業株顧問就任、現在に至る
2009年9月 ニチワ電機株顧問就任、現在に至る
このほか関西大学校友会代議員、明るい家庭を造る会大阪中央会会長、西宮市高座町自治会会長などもなされている。

嘘のような本当の話

福祉課時代のある日、1階にあた課の受付におばあさんが土木課はどう行けば?と聞いてきたことがあった。若い女性職員が「8階です」と行き方を説明したので、私は「案内してあげたら?」と声をかけた。するとその職員が「仕事を抱えているので」と答えたので、管理職の私が8階へ案内してあげた。エレベーターに乗ると、おばあさんから「親切にありがとう。お礼にあなたに1000万円寄付します」と驚きの申し出が、不動産を処分されたその事務処理で土木課へ行かれることになった。嘘のような本当のこの申し出を市としてありがたくお受けした。とはいうまでもない。どういわけか、私は寄付に「縁がある。阪神淡路大震災後の復旧の日々は、大正時代の「縁」による、1000万円を超える温かい篤志が、数々の寄付の申し出をいただいた。もちろん西宮市として、本心がありがた、頂戴した。

病知らずの半世紀余

どこにいても野球少年だった。フットと控えのサウスポーとして、夏の甲子園を目指す兵庫県大会で準決勝まで勝ち進んだことが、何よりの勲章という高校時代を終え、地元西宮市役所に奉職した。公僕は市民サービスこそがなることから、「サトウ」投法と称された阪神タイガースの村山投手との「縁」から生まれた写真だが、そのきっかけは同じく関大OBで、応援団の団長を務めた村山さんのお兄さんとの「縁」からだった。そのお兄さんから、高校の4年後、輩の今を案内を「紹介いただき、先輩の紹介ならば、一度も会うこともなく、昭和43年に結婚した」と、村山実さんが仲人をしてくることにしていたのだが、あいつ、その年の開幕ホームと式の日が重なってしまい、式の月下美人もお兄さんにしていただいた。そして阪神大震災の後、村山(兄弟)の「尽力で、市に1200万円の「寄付をいただいたことなど、お二人との「縁は私の人生の、満塁ホームラン」として過言ではない。



村山先輩と共に

案じられる日本の将来

今「明るい家庭を造る会」という人生研鑽の場を月に一回大阪中之島公会堂を開いている。「修業講の教えの私生活の実践」で参加者の悩みを聞いて、少しでも役に立つアドバイスをと心がけて、努めている。自分さ良ければいい、という「自己中心病」に侵されつつある今の日本で、「理は基にあり」「天網恢恢疎にして漏らさず」鉄槌は必ず下される。「足るを知る、欲我高慢体

タイガース・村山実さんとの「縁」

我が家には長嶋茂雄、王貞治をして村山実さん故人と私が繕い写っている写真がある。普通では考えられない、宝物のような写真だ。阪急レインズオリックスの監督を務めた上田利治さんとの「縁」で、関大野球部の黄金時代を築いた村山実さん。マウンドでの躍動感、全身を使った投球が、「人間機関車」との異名をとった、当時の陸上界のスター、Eサングの走りに重裁は8分目。そあり続けよう努力精進する「神頼みするな。その前に己の心を磨け」「私たちは大自然に生かされている。実るほど頭を垂れる稲穂かなの精神で、先祖に身の回りの万物に感謝の気持ちを持ち、それを行動に表せ」といった教えなど、ちやちやとおかしな鼻で笑う輩が多い、私のしていることなど、砂漠に水をまくに等しいことばかり。しかし、日本人が忘れかけている、たゞは儒教の教の意味するところの「種をまき続け、いく」とが必ずや将来の日本のためになどの信念、会を志し続けている。この半世紀余り病知らずなもの、こうした精神修養とその実践を通じて、心と体が浄化されていく結果ではないかと思っている。

私たちが身の回りには、余りにも子供に過保護になっている。親が子供を可愛がる、当然の情愛ではないか、という。でも、その可愛がる方向が間違っていると、我が家の持論だ。獅子でも子育ての第一歩を子供たちを千鈞の髪に落とすことからはじめるといわれる。甘やかす、いわゆる猫可愛がりをしてはダメなのだ。家族を樹木にたとえ、幹は夫婦、枝葉が子供として根は先祖だ。植物を育てる際、枝葉をむしるにはどうするか。幹をしっかりとらせる。そのためには根に水と養分を与えて、大地にしっかりと根が広がる。子育ても同じことだ。これを忘れて、枝葉ばかり気を遣われて、親夫婦が多すぎる。韓国で公共の乗り物に乗ると、への日本との違いがよくわかる。あちらでは年寄りが目の前に来ると、若者は即座に席を譲る。長幼の序を

心を映す笑顔



チャーム的な笑顔と、「理は基にあり」に代表される、心を磨く修養とその実践のお話が見事に重なる。杉岡さんと接した多くの大人の方々が、進んで熱き支援を惜しまない理由も、ここにあることが背ける。市役所勤務時代に、精神や体に重い障害を持つ人たちの授産施設で8年間仕事をされたが、施設職員が「主」で入所者が「従」という、それまでの誤った運営を3年がかりで逆転させることに成功された。いいと思うこと、改善しなければならぬことには、不屈の精神で当たる。しかし、その実現のためには、権力ではなく、だれもが嫌がる仕事の率先垂範などを通じて、時間をかけてでも、反対者の胸襟を開いていく。しかも、いわゆる「私心」が感じられない。誰にでもできることではないだけに、その精神力、ぶれない実践力に、ただただ敬服するばかり。「天網恢恢疎にして漏らさず」ではないが、そんな杉岡さんに接した人々、属した組織も氏の評価を見誤らなくなったところに、日本の、日本人の可能性を信じたいものだ。杉岡さんを今日に導いた母上は、99歳で大往生を遂げられた。最期の言葉はその2日前の、奥様の「お世話になりました。ただただ。氏のいわれる夫婦お二人の、朗人、生活が始まっている。(編集子)

重んじる儒教の教えが、文化伝統として連綿と受け継がれているからだ。日本はどうか。高齢者身体的弱者用と、わざわざ断り入っている。トドさえ、若者が股を開いて座っている。高齢者が前に立つと、寝ている。始まりだ。

そんなことを、と思われたい。でも、メジャーリーガーのイチローはこうしている。「小さいことを重ねることが到達するたゞの道」と、また先人はこう戒めている。蟻の穴、天下の破れ。このままでは、日本が韓国、中国に追抜かれる日もそう遠くのことではないのではないだろうか。

私はどこにもいる地方公務員OBにすぎない。でも、この歳になつても、「我が社の発展に力を貸して」などと、求めていただけののも、寄付に象徴されるように、「縁のあった方々から身に余る(厚)誼やご支援をいただいた。22歳から自らの心、モラルを磨いてきたおかげ」といささか自負している。

「二カテ」ボランティア大阪でも、また新たな「縁」出合いをさらなる種にしたいと思っている。そのために、もっともっと多様なメンバーに、クラブもほんの少しだけ食欲になつてほしい。



応援団の仲間達と